



令和元年 9月30日
荒川区立東日暮里幼稚園

朝晩は だいぶ 秋らしい 陽気の日が増えました。夏休み明けのこの1か月は、子どもたちの変化や成長を たくさん 感じる、実のつまた 生活となりました。そんな 9月の子どもたちの 様子を お知らせします♡

★東京藝術大学連携プロジェクト★ 粘土で遊ぼう!!

体育館に広げられた たくさんの 粘土に 目を丸くした 子どもたち♡ そして 少し ぞっと した お母さんも いたのかな... (笑)
みなさんから 寄せられた 感想には、 『夢中になって 一緒に 遊べた』『こういう遊 びは 嫌遠してしまうが、子どもたちには とても 大かど、そして とても 楽しかった』 などの ご意見が 多数 寄せられました。
まさに、公園などでは 「やめなさい!」と 言ってしまう 泥んこ遊び。でも こんなに 夢中 になって 遊べ、上手とか下手とか できなく、 どんなものも 素敵な 作品となる! こういう 経験が、色々な 感性を みかく 大事な 体験なのだろう♡
園庭に 積み上げた 土粘土の山には、 いつも 子どもたちが 集まって 楽しんでます♡



前に 勤めていた 園でも、この 藝大の プロジェクトを やっており、 様々な プログラムに 参加し、 たくさんの 学生さんと 出会いました。

「どうして 芸術の道に 進むのと 思ったの?」と 質問してみると...

「小さい頃から、どんなものを作ったり 描いたりしても、お母さんが いつも ほめてくれて、飾ってくれて、それが うれしかった」

「絵の具や 泥んこなどで 汚れた ことがない」

「自分が 作ったものや 描いたもの 話を、 いつも 先生が よく 聞いてくれて、 どんどん 見せたい と思った、など」 幼少期に まわりの人から 認められた ことが 大きい と 話していました。

「なに これ?」「へんなの~!」「汚れるから やめてよ」 そんな 言葉を つい かけて いませんか?

親子で楽しむ 姿を 見て...



夕ワを 高くして いくうちに だんだんと 大人の方が 楽しんで いる?! という 姿が 見られ 始めましたが、

「お父さんお母さんが 童心にかえて 楽しむ 姿」なんて なかなか 見れる ものではない! きっと 子どもたちは、 お母さん達の 姿を見て、 楽しさが パワーアップして いたのでしょう♡ 一緒に 楽しむ♡♡ うん! 大切な こと だわ~♡♡

ありがとう
ございました。



遠足に向けて...

動物への興味が広がりました♡

上野動物園のマップを 見取り出しておくと、「行ったことある!」「行かない!」と
 言っていた子どもたち。近さゆえ、おそらく小さい頃よりよく行った場所ではあつたでしょう。
 でも今回は、年長として 今までとは違う見方で 見て欲しい という 願いから、
 動物の 豆知識を 日々 少しずつ 話してきました。「へー そうなんだ!」などと、
 興味津々になってきた ところぞ、学校図書館の 三流玉先生に ご協力いただき、
 動物に関する 本を 貸していただきました。「おうちの人と 動物の ぴくりニュースを
 見つけてくる 宿題ね?」「宿題、知っている?」と 聞くと ...

お兄ちゃんが やさしく
 おうちで やさしく
 勉強おここと
 お兄ちゃんが お母さんに
 おしえて 勉強してる! (お母さん)

土日で 見てきた 子どもたちは、色々な 報告を してきました。



- Xモに 書いて 持ってきた子。
 - しろうまの毛は 本当は 透明!
 - キリンは 首ぞ たたかう?
 - パンダの うんちは いいにおい!
 - アニギニの 赤ちゃんを 温めるのは お父さん!
- などなど、お母さんと一緒に ニュースさかしを 楽しんでたことが とてもよくわかりました。

そして 遠足に行き、動物園で 借りた クイズの 教材も 使いながら、じっくり 動物を 見てきました。

子どもたちと 発見してきたことを 見取り出しています! ぜひ ご覧ください。

コーディネーショントレーニング「COT」

子どもたちと 楽しんでいる コーディネーショントレーニング! 研修会などで お聞き してきたことを、子どもたちの 様子と 照らし合わせてみると ...

• これも この 効果なのでは?! と 感じる ことが たくさん 見つかりました。

竹馬にチャレンジした 女の子たち。

やりかたや コリを あまり 教えずに、やってみせると、

「あ! 先生のは 竹馬が ななめに なってる!」と 自ら 気づきました。

自分で 気づいた ことを、 日々 やってみると ...

1週間くらいで 2人が 歩けるように!

教えるのではなく 気づくこと

心合わせという 拍子のリズムを合わせる

みんなで 30分くらいの COTをした 最後に、

「パパパパ パンサーP」と いう 拍子と かけ声を 合わせる というものを やりました。

中々ひたりは 合いませんでしたが、ひたり 合った その瞬間、全員が 笑顔になり 大喜びでした。

身体の使い方を 自分なりに 見つけようこと

そういう 気持ちよさや 心地よさを 味わったことや、「リズム感」と いう 人間の もつ 神経にも 刺激が入ったのか ...

まだ 2~3度 少し耳に入らないう 曲なのに、なぜか 決める ポーズの 部分が 勝手に そろって できちゃった!!

運動だけでなく 色々な能力が ムクムクと 起きていて います!

もっと 楽しんで いきます♡

安全指導 日記

年少さんとは ロー公園へ、年中さんとは 南公園へ 出かけてきました。

「安全って何だかしてる？」と聞いてみると、「車にぶつからないこと」「信号が青になったら渡ること」「手をあげて渡ること」など色々な言葉で、自分の知っている安全を口々にしていました。「じゃあ指導って何だ？」と問いかけてみると、「白...」「じゅうどう？」などと使っている言葉を...（笑）「指導ってちゃんとわかるように教えてあげることもんだけど、いつもは先生がみんなに教えるけど、今回はすみれさんがももちゃんたんぽぽさんに教えてあげる安全指導だ」と話すと、顔つきがずりりと変わりました!! 「ちがうよ! こちだよ!、って引っぱり出すことは指導だと思う?」

「信号をすみれちゃんだけが見て手を引っぱりて渡ることは？」などと聞きながら、知っていることを言葉で伝えることの大切さを伝えて出発。

「信号見るよ!」「右左右、見てから渡るよ、手をあげて!」などと、その時に必要な言葉を知らせながら行ってきました。まだまだ難しいことですが、言葉で伝える経験も重ねていきたいです。でも驚いたのはそのあとです!

「ハアの年少さんと、一緒に遊ぶといいな」と声をかけて遊ぶと... (私の予想では、少し一緒にいるけどすぐに自分の遊びになっちゃって離れてしまう... だよ) でも、なんと30分位の時間、みんながちゃんとももちゃんの遊びに合わせてたり、おもしろいことを教えてあげたりして、お兄さんお姉さんをしていました!! びっくりです!! 心が育たなあ♡とうれしくなった安全指導でした。



● そして今、遊びの中で 自然と他者の関わりが増えていきます。

年長としての自覚が増え、頼られたり、憧れられたりする経験が自信につながっていくことを期待しています♡



そして運動会に
向かって、みんなと
心をひとつに!
がんばりま〜す♡